

林建協働による森林づくりに取り組む背景

地域の現状と課題

【林業側の課題】

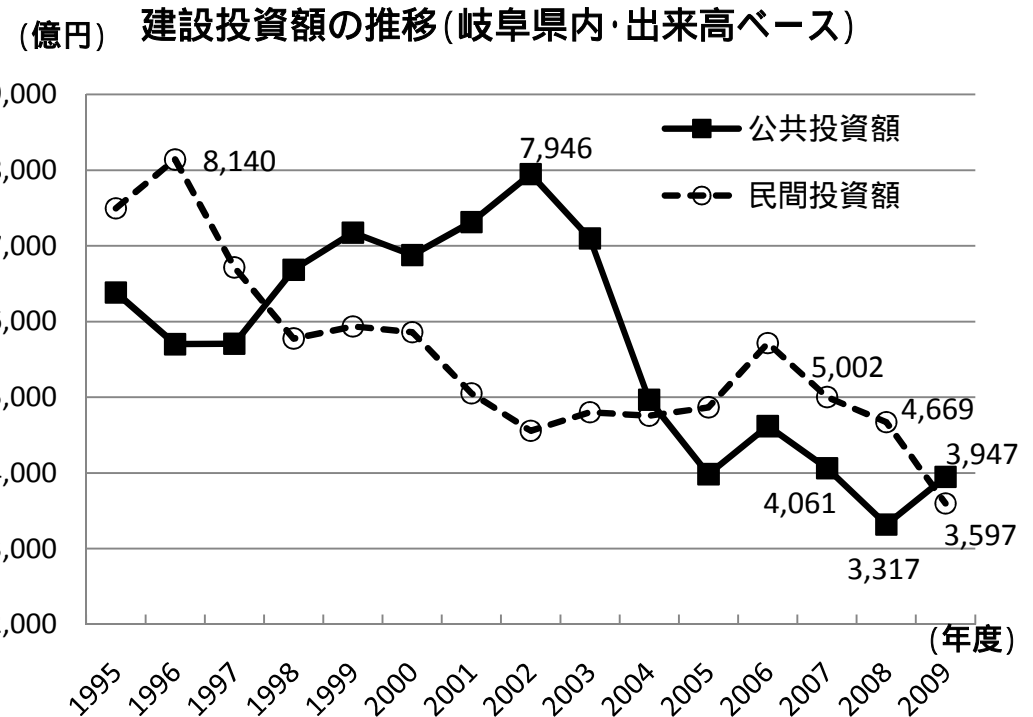
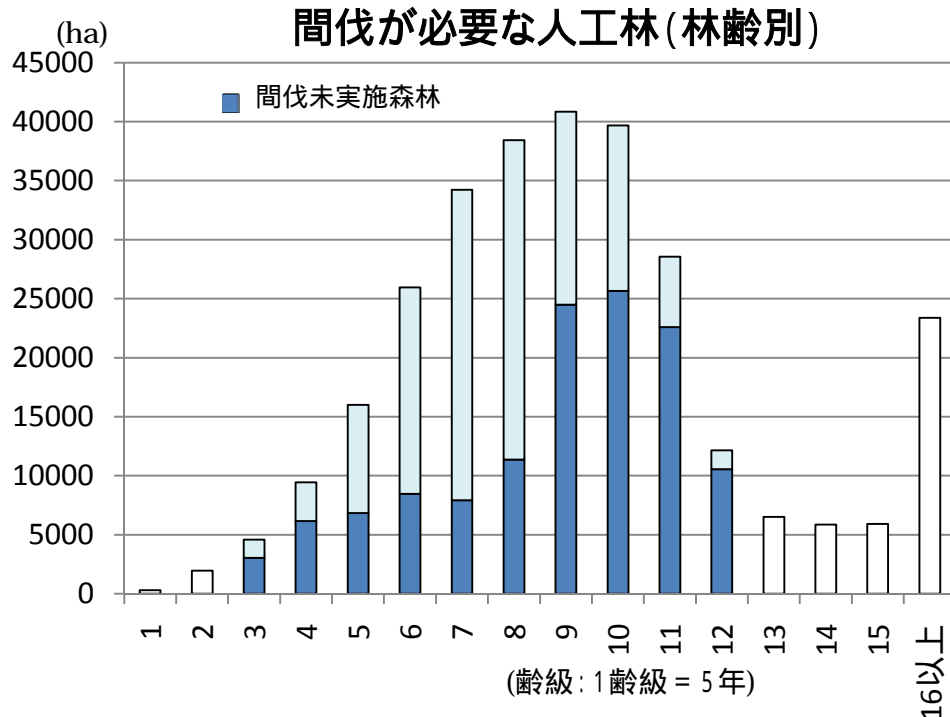
計画的森林整備・管理体制の不在が、間伐不足人工林の増加を招き、森林の公益的機能の低下が懸念
合板工場稼働等による木材需要の増大への対応

【建設業側の課題】

公共事業の減少による建設業者の雇用機会の減少

人工林の約5割は
間伐が遅れている状況

建設投資額は大きく減少
特に公共投資の減が顕著



資料: 県森林整備課調べ

それぞれの課題をまとめて解決できないか...

出典: 国土交通省「建設総合統計年度報」

林建協働による森林づくりの取組みと期待される効果

林建協働による森林づくりの取組み

【取組内容】

林業・建設業の団体と県が協力して、林建協働による森林づくりに取り組む意向のある地域での協働体制づくりや、建設業者が林業の基礎知識・技術を習得するための研修会等を開催。

飛騨地域や郡上地域など林建協働体制が概ね整い、本格的に参入しようとする地域における、技術者養成や施業の集約化等の実践的な取組みを支援。



座学による林業制度等の研修



現場での伐採研修



作業道開設の実践

期待される効果

地域の林業の活性化

- ・林業の担い手不足の解消による森林の適正な管理促進
- ・事業量の拡大による木材生産量の増大
- ・建設業が持つノウハウの林業への普及(レベルアップ)

地域の雇用の維持

- ・林業、建設業それぞれの雇用の維持

本格的に林建協働に取り組んでいる地域

飛騨市地域

森林組合、建設業10社が連携
今後、共同出資法人を立ち
上げ、本格的な林業参入へ
準備組織として、ひだ森林整備協
議会設立(H22.7.13)

高山市地域

たかやま林業・建設業協同組合設
立(H22.1.28)
森林組合、建設業16社で出資
本格的な林業参入へ
森プロ実施

郡上地域

森林組合、建設業7社が連携
今後、共同出資法人を立ち
上げ、本格的な林業参入へ

下呂市地域

下呂市森林集約化協議会設立
(H22.3.26)
市、森林組合、建設業協会、林業関係団体が
一体となって森林施業を展開
下呂森林整備協議会設立(H22.10.22)
森林組合、建設業12社で施業実施者として
組織化

揖斐地域

いび森林資源活用センター
設立(H21.12.24)
森林組合、建設業11社で出資
本格的な林業参入へ
木材の生産から木質バイオマス
の加工、供給まで一体的に実施

恵那地域

森林組合、民間事業
体、建設業1社が連携
森林組合が中心となり
異業種からの参入を積
極的に受入れ